



黒く味のあるタイルを張ったオープンキッチンと、コンクリート壁を露わにしたダイニング。アイアンと木のテーブルがマッチ。



ハンドドリップでコーヒーを1杯ずつ、丁寧に淹れるHさん。特注したガラス入りのドアやキッチンフードもモノトーンで統一。



キッチン壁面のオープン棚にも、ブリューワーやガラスサーバーなど愛用の道具が並ぶ。



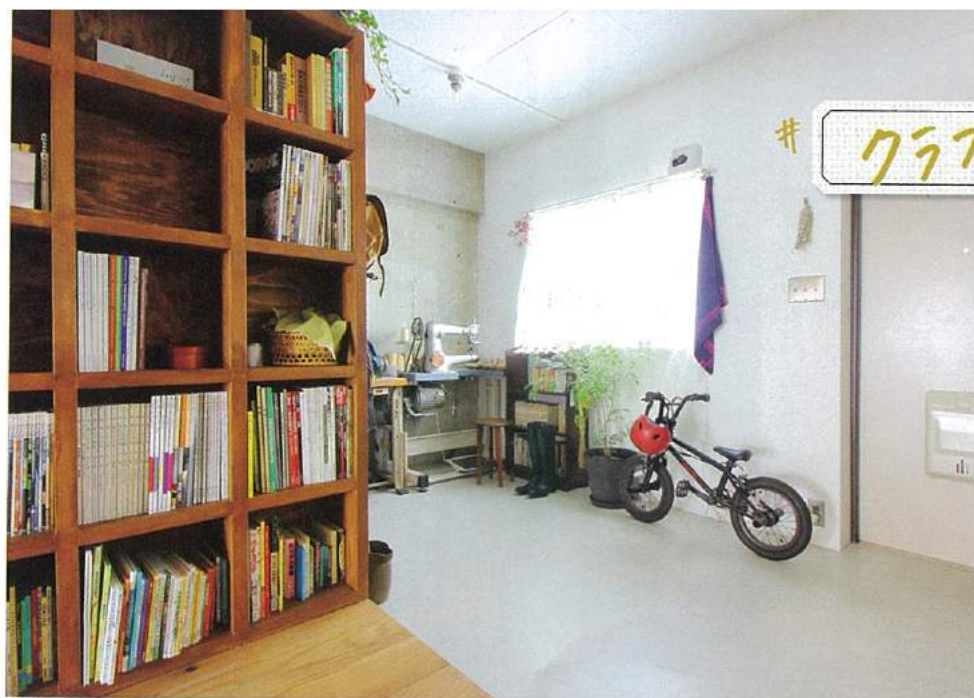
コーヒー用品は、Hさんの勤務先「KINTO」で取り扱っているものがほとんど。

コーヒー と暮らす。

プロがこだわった週末の珈琲時間

Hさん ◎会社員 マンション(埼玉県川口市)

イギリスの世界観を反映した
ヴィンテージ感あるLDK
「ブリティッシュロック好きが高じて、イギリスのファッションやインテリアにもハマっていきました」と話すHさん。現地のヴィンテージ感あるカフェをイメージし、ラフな素材感を生かした空間づくりを目指しました。趣味のコーヒーを淹れるキッチンでは、深みのある黒いタイルをカウンターに用い、壁面にはオープンな棚を設置。お気に入りの器やコーヒー道具が並べられています。「週末、ダイニングで家族とコーヒーを楽しむ時間が待ち遠しい」と語ります。



クラフトと暮らす。



玄関と個室の壁をなくしたモルタル仕上げの土間空間で、一角を作業スペースに設定。



靴修理用の道具を壁面に向けて設置し、一連の作業をスムーズに。

手仕事に没頭できるモルタル土間

Sさん ◎靴職人 マンション（神奈川県川崎市）

協力：nuリノベーション

ファミリータイプのマンションでは、扉を開けると小さな玄関があり、まっすぐに伸びる廊下の両側に個室のあるプランがほとんど。靴の修理を行うSさんは、個室を作業場に充てるのではなく、間仕切

り壁を取り払って玄関と一体化。約4畳のモルタル仕上げの土間とし、その一角を作業スペースにしました。家族の気配を感じながら、明るく広がりのある空間で快適に、集中して作業できています。



ミシン台をリビングの一角に置いて制作に励むMさん。窓際の明るい環境にも満足。

イギリスのB&Bの屋根裏部屋

Mさん ◎舞台小物製作 戸建て（東京都・品川区）

協力：ブルースタジオ

舞台美術で使われる小道具などの制作に携わるMさん。かねてより仕事以外でも趣味で小物を制作していたMさんは、自分の好きな世界観でものづくりもできる空間づくりを目指しました。全体のイメー

ジは、イギリス留学時代に宿泊していたB&B。露わにした木組みと白い壁のリビングは、一角をミシンコーナーに。壁面には収納棚を一面に設け、制作物や本をディスプレイして楽しんでいます。



友人が訪ねてきたときは、キッチンカウンターで話しながら調理やお茶の準備を。